

令和3年度 第2回 美濃加茂市地域公共交通活性化協議会

議事録

日 時：令和3年8月3日（火） 14時00分～15時17分

場 所：美濃加茂市役所3階第一議会委員会室

出席委員：16名

1 開 会（14：00）

（事務局 久保田）

2 会長挨拶

（市長）みなさんこんにちは。大変蒸し暑い日が続いております。また、新型コロナウイルスについてもですね、少し落ち着いてきたのかなと思っておりましたが、やはり第5波というものが進んでおります。まだまだ緊張の中で、今日は大変公私ともお忙しい中、協議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。そういった中で皆様方も多分、テレビで応援してみえると思うんですが、オリンピックによってですね、世界中の方のアスリート、本当に努力された結果を出せる、ああいった映像を見ることは、コロナ禍ではありますけども、私どもに色々な元気を与えてくれていると、そういうふうに思っております。どうか無事にですね、パラリンピックまで終わることを願っております。そういった中で、今日、協議会をやらせていただくわけですが、ちょっと冒頭、皆様方にお話をさせていただきたいと思っております。あい愛バス、皆様方のご協力、ご支援のおかげで、コロナの中でなかなか、バスに乗る機会も少なくなってきた現在の現状でありますけども、先月7月の利用者が、美濃加茂市で初めて、1カ月1万人を超えました。これは、私どもがあい愛バスを始めるとき、その時は夢の目標と呼んでおりましたけども、現実的にこういったことができるというのは、皆様方のおかげであると感謝申し上げたいと思っております。そういった要因の中ですら、地域振興課の職員、こういったあい愛バスの活用について、様々な工夫をしてくれております。特に今回のバス路線、こういった利用者にとっていかに、利用しやすいバス路線を組むか、様々な課題がありますけども、本当に一生懸命努力をしてくれております。前回の改正によりまして、高校生の通学における、こういったことも活用できないかということで、バス路線のルート、そういった活用について、市内に3つほど高校がありますけども、それぞれ高校に赴いてですね、バスの活用についてPR等してくれております。こういった地道な活動がその1万人というものに結びついているのかなあということも思っています。皆様方の連携のおかげだと思っております。これからどうぞよろしくお願い申し上げます。それから後でまたご説明申し上げますけども、電気自動車というものが、最近ゼロカーボンの世界を目指すという点でも注目を浴びておまして、私どもも今回、EVバス、電気バスでございますけども、この1台を購入することといたしました。これはですね、国の補助制度、こういったものに申請をいただいていたわけですが、内示がいただけましたものですから、ありがたいと思っております。今も電気自動車を順番に公用車で進めてはおります

けども、バスというものの容量を確保できている大型のバスは災害時等ですね、避難所等での電源確保、こういったものに非常に有効である。今後市内を走るあい愛バス等にはですね、EV化をやっていきたくて思っております。それからもう1点、来年の1月でございますが、美濃加茂市ですね、健康のまち1丁目1番地という住所ですけれども、中部国際医療センターがオープンになります。美濃太田の北口と中部国際医療センターの駐車場を結ぶバス路線についても今回検討しているわけですが、この機会にですね、自動運転バスの検討も始めたいというふうに思っております、学識、大学等との連携、松本先生にもまたお世話にならないといけません、シャトル的なですね、美濃太田と中部国際医療センターを結ぶ、自動化運転等についてもチャレンジして参りたいということで、いよいよ研究会を立ち上げることとなりました。ぜひ、また皆さん方もご意見をいただきながら、未来に向かった公共交通なんかにも力を注いで参りたいと思います。今日は議題や報告事項がたくさんございますけれども、皆さん方のご理解をいただいて、慎重に進めていきたくて。どうぞよろしくお願いいたします。

### 3 議 題

(座長 松本) ここから私の方で進行を務めさせていただきたいと思っております。どうぞ皆さんご協力をお願いいたします。お手元の次第に従いまして、本日は議題が2件、それから報告事項が5件となっております。

- ・議第1号 3公園連絡線の停留所新設及び運行経路の変更について  
(事務局から説明)

(座長 松本) これに関しましてご質問、ご意見等ございましたらお伺いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

(岐阜運輸支局 宮川) 念のための確認事項として、こちら経路も増えますが、運賃はこれまで通りの適用ということでよろしいですね？ということが1つです。それから、新しいバス停を作るにあたりまして、坂祝町さんとか、川辺町さんのバスが乗り入れるということなんですけれども、バス停の利用時刻とか何か調整するような仕組みとか考えてみえますでしょうか。

(事務局) 運賃につきましては、これまで通り変わりなく均一料金ということで、一乗車100円ということで予定しております。3自治体によるバス停の共有、時刻表の調整につきましては、それぞれの予定するダイヤに縛りがございまして、なかなかうまく調整までは至っていないのが現状になっています。

(岐阜運輸支局 宮川) 分かりました。ちょっと別の自治体さんになるんですけど、バス停に複数の自治体さんのバスが混みあって、片方のバスが入れないとかを時々見かけますので、そういったことが無いように調整をしていただけたらなと思います。

(事務局) 先ほど調整はできていないとお話しておりますけれども、他のバス停の時刻表を見ますと、それほどピタリと合ったような時刻表ではないで

すので、そのあたりは、結果的に調整はされているという状況です。

(座長 松本) 2つあって、1つは、同じ時間帯あるいは近い時間帯に重ならない調整、もう1つはここが乗り継ぎ拠点であれば乗り継ぎがしやすくなる調整ということで、後者は難しいと思いますが、前者の方はできる範囲でやっていただくといいと思いますが、幸いそういう重なるようなところは無いということですね。ちなみに、これ一般車の乗り入れ経路とほぼ一緒なんですかね？

(事務局) 大きなロータリーとなっておりまして、一般車とタクシーもそれぞれ乗り場が設けられておりまして、動線としては、医療センターの方で、重ならないようにということで段階的にバス、一般車両、タクシーというように置いておりますけども、経路は同じです。駐車場は資料1の位置図というところのぐるっとロータリーを回るんですけども、そのロータリーの右手の敷地全面がですね、大体、400,500台くらい停まれる駐車場のスペースとなっております。

(座長 松本) この駐車場に来る車の渋滞でバスがなかなか入れないというところもありますので。ただ幸いロータリーの方には駐車場の車が入ってくるわけではないということで大丈夫かなと思います。その他いかがでしょうか。ここは病院の土地になるわけですね？

(事務局) そうです。

(座長 松本) よろしいでしょうか。特にご異論ないようでございますので、議第1号3公園連絡線の停留所新設及び運行経路の変更につきましては原案どおりご承認いただくということでよろしいでしょうか。  
⇒議第1号協議が調う。

- ・議第2号 フルーツ山之上線の停留所新設及び運行経路の変更について  
(事務局から説明)

(座長 松本) ただいまの説明に関しましてご質問、ご意見等ございましたらいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。これは、バス停を最初は通り過ぎてから復路で拾うって言われました？

(事務局) はい。常にバス停側ですね。警察の方とご相談した際にこちらの民地側で乗り降りしますと、車の出入りがありますので、危険性が伴うので、バス停側で乗り降りするようにとご指導もいただきましたので。

(座長 松本) わかりました。これ写真は北の方から撮っている写真なんですね。待っている人は一瞬「えっ？」と思っちゃう心配があるので、案内だけしっかりしてもらいたいと思います。通りすぎてぐるっと周ってまた戻ってくるんですけど、ぐるっと周って戻ってくるのに関して少し心配だなと思ったので。こういう地元の方々のご要望に答えるというのは大変重要でよろしいことだと思っておりますが、これがあっちもこっちも1.5km増え、1.5km増え、あつ

ちへ入って、こっちへ入ってってなっていくと、そのまままっすぐ行きたい方にとってみると、すごく無駄に思えてくることになると思うんですが、今後こういう要望が出てきたとき、どうするんですかね？

**(事務局)** 今基準とさせていただいているのが、500m以内にバス停があるかどうかというところを参考にさせていただいております。既存のバス停はそのような形で置いてあるところが多いものですから、それより近いところにバス停がある方の要望についてはお断りさせていただいている。

**(座長 松本)** それはいいと思うんですが、特にこういう中に入っていくようなところですよ。こういうところは難しいですよ。

**(事務局)** 確かに、言われるとおりで、こちらも色々検討したんですけど、道が一部狭いようなところもございまして、一応試走も事業者の協力をいただいてやっております。事業者の方からもこれであればなんとか安全も確保しながらというところで、そういった判断もいただきながら、決定させていただいております。

**(座長 松本)** 利用の方々からすると、フルーピア山之上から上野北までいままではずっと行けたんですね。それが、中にずっと入っていくんですよ。ところが入っていったお客さんがいればまだいいんですけど、入っていったのにも関わらず誰もいなくて帰ってくるというのが一番多分無駄に感じると思うので、是非新設されたらこのバス停をたくさんご利用いただくということが大事だと思います。そのようなことを地元の方々にもお伝えいただければいいかなと思います。ちなみに豊田で昔あったのが、こういう中に入っていくときに、ボタンが設置してありまして、ボタンが押されたときだけ中に入っていくという、そういうしくみが作られたことがありました。ただしそれは市役所に入っていくルートだったので、市役所にお客さんがいたときに、市役所でポンとボタンを押すとわざわざ中まで入っていくというルートだったんですね。だから、雨風がしのげる場所でボタンが押せたんでいいんですけど、ここはちょっとそういう機械を置けないなあと思いますので。ただ、利用状況によってはそういった何らかの方策を考えていくといいですし、そうすると色んな奥まったところにも入っていけるという、そういうことになるかと思います。よろしいでしょうか。特にご異論ないようございまして、議第2号フルーツ山之上線の停留所新設及び運行経路の変更につきましては、原案どおりご承認いただくということでよろしいでしょうか。  
⇒議第2号協議が調う。

#### 4 報告事項

- ・報告事項1 坂祝町デマンドタクシー等の市内停留所の増設について  
(報告事項1は坂祝町企画課及び福祉課職員から説明)

**(座長 松本)** 特に皆さんのご承認がいる事項ではございませんが、連携を深めるという意味で情報提供いただいておりますし、せっかくの機会ですので、

お気づきの点がありましたら、ご指摘いただければと思いますが、ご質問含めてではございますがいかがでしょうか。前もお聞かせいただいているかもしれませんが、基本的には坂祝町民のみのご利用でしたっけ？

(坂祝町) 坂祝町民の方のバスということで、坂祝町内の方に乗っていただくということになっております。

(座長 松本) それは美濃加茂市の市民は全く使えないということですね？

(坂祝町) 一応バスにも坂祝の方専用バスという風に謳わせていただく予定をしております。

(座長 松本) それはやはり坂祝町民の方に限らないといけないんですかね？もちろん逆にこれが無料で乗れるってなると、あい愛バスの目標が減っちゃうので、決して良いわけではないんですが、例えば走っていない時間帯に使えるとなるとそれはそれで補完にはなりうるのかなという気もしないでもなかったんですけど。ちなみに木沢病院に9時45分に到着した後に帰りはどうするんですか。

(坂祝町) 赤バスの方ですか？9時45分に木沢病院に着いた後は、美濃太田の駅へ9時48分になります。

(座長 松本) 病院に来られた方はどうやって帰るんですか？

(坂祝町) 病院に来られた方は11時35分に来ますので、それに乗っていただくと第3便の帰りの方になるんですが、戻りで帰っていただく。

(座長 松本) 買い物は皆さんどちらへ行かれるんですか？バロー太田に行かれるんですか？

(坂祝町) オークワさんとか。ゲンキー酒倉さんにも今度から停まらせていただく。

(座長 松本) そうすると9時18分。この時間はもう開いているんですか？

(坂祝町) はい。9時からオープンしています。

(座長 松本) そうするとちょうど1時間くらい買物をしてという感じになっているわけですね。ゆくゆく有料化する予定はございませんか？

(坂祝町) いまのところ、政策的なところもございませんので。

(座長 松本) ほぎもんバスとタクシーはまた別なんですか？

(坂祝町) そうなんです。2つの事業です。

(座長 松本) デマンドタクシーはデマンドタクシーで別途やられていると。これはドアトゥドアのサービスなんですか？

(坂祝町) はい。

(座長 松本) こっちも無料なんですか？

(坂祝町) こちらは1回300円。

(座長 松本) こっちは有料なんですね。

(坂祝町) はい。

(座長 松本) 道路運送法上でいうと4条になっているということですか？

(坂祝町) そうです。

(座長 松本) 4条運行の区域運行で、美濃加茂市も区域運行の範囲に入っているということですか？

(坂祝町) そうです。

(座長 松本) それって、美濃加茂市の合意がいるわけですよね？4条の区域運行として坂祝町さんで運行する場合には。ということで、美濃加茂市としてもこれに合意をしているということですか？

(事務局) 多分ですけど、町民の中でもさらに利用者を限定しておりまして、使われる方が、登録された方に絞られるものですから、隣接町との協議はいらないということではないのかなあと思っているんですが。

(岐阜運輸支局 宮川) 念のための確認ですけども、この坂祝町デマンドバスさんは、例えば今回新設されるみのかも西クリニックさんとか、わたなべ内科クリニックさんとか、その候補の美濃加茂市さんの中で乗り降りすることはできるんでしょうか。例えば、わたなべ内科クリニックで乗ったら、その後は坂祝の方に戻らないといけないという運行だとは思いますが、そういうことでよろしいでしょうか。区域については坂祝町さんの方で完結するのが前提で、ただ坂祝町民さんに限って片足だけ出ているということであれば、対象の自治体さんの了解をいただければ、問題ないという取り扱いをする場合もあると思うんですけど。例えば坂祝町の方が、みのかも西クリニックさんで受診をされた後に、わたなべ内科クリニックさんの方にも受診をするとか、そういう使い方ができるような設定なのかそうでないのかというところなんですけども。

(坂祝町) バスと同じように1日6便出てますので、最初に行った目的地の美濃加茂市内のわたなべ内科さんとかに行かれて、違う便で回ってもらっているのは可能ですけど。ただ、回りますので、バスと同じように坂祝町に戻ると

いう形です。

(岐阜運輸支局 宮川) そうすると、松本先生がおっしゃったように、地域内での公共交通の総合的な情勢とかの観点が出てくると思いますので、相手先の自治体さんの方でもご了承いただいた方が間違いないかなあと思うんですけども。

(座長 松本) ちょっとこれ、1度支局さんと相談して、坂祝町さんで確認いただくとうよろしいかと思imasuので。そうじゃなくてこれただ単にタクシーじゃないですよ？タクシーに対して補助を出しているというわけではないですよ？一度整理してください。少なくともこういうデマンドの形というのは既存のタクシー事業者さん等の了承も必要だと思っておりますので、必要な協議はしてもらった方が良くかと思imasuので。今回は報告ということで、一応お聞きしておきますが、この後支局さんと相談した上で、手続き上何かがあるのであれば、それをしっかりとやっていただくということによろしいですか？

(坂祝町) はい。

(座長 松本) では支局さんもそれでお願いしたいとともに、美濃加茂市の事務局さんも確認いただければと思imasu。

- ・報告事項2 令和4年1月3日改正ダイヤ(案)について  
(事務局から説明)

(座長 松本) ダイヤの微調整ということで、ご説明いただいております。まだ試走ができていないところもありますので、さらなる修正がある可能性があります。今お気づきの点がございましたら、お話いただければと思imasuが、いかがでしょうか。ドライバーさんの休憩時間等の確保は問題ないということによろしいでしょうか。

(事務局) 便ごと最低15分以上確保するというので、長いところになりますと1時間近く空くところもござimasuけども、その点には配慮させていただきます。

(座長 松本) 遅延が生じてても問題ないということですね？

(事務局) はい。15分以上でも無線でも多少連絡調整しながら対応したりしますけど、一応15分まではみてござimasuので、まず大丈夫だと考えております。

(座長 松本) はい。その他、いかがでしょうか。朝1番の便の話ですが、あそこって、同じバス停から出ましたっけ？

(事務局) 問題になっている2つの便は両方とも北口です。古井駅可児川線についてはまず南口に寄って、北口へ行きます。フルーツ山之上線は北口始発です。

(座長 松本) 両方とも北なんですね。そうするとその時間を一緒にしちゃうって手はないんですか？そうすると明らかに空いている席に乗りますよね？ところが時間差があるとその後ろから来る便が空いているか空いていないかわからない中で待つか待たないか決めないといけないわけですよ？そう思うと、両方とも並んでもらえれば、空いているところには必ず座っていくということかなと思ったんですが。あるいは、追車の確信犯の場合はそれがだめなんですけどね。

(事務局) そうですね。高校生の子がそういう確信犯的な、あえて後からの予備車を待っているということも聞いております。

(座長 松本) そしたら両方停めて空いているところがあったら乗りなさいっていうふうにした方が良さそうな気もするんですけどね。その後の予備車も1台で済みますしね。各バスに対して予備車を出さなくて済むので。という気もしますが、それも含めて交通事業者さんにご検討いただければと思います。その他いかがでしょうか。詳細はこの後検討いただきながら。これは軽微な変更ということで、必ずしも皆様のご承認は必要ないと思っておりますので、利用の方々の立場で使いやすいダイヤを設定いただければと思います。ありがとうございました。

- ・報告事項3 伊深交流センター停留所の移設について  
(事務局から説明)

(座長 松本) はい。ありがとうございます。これに関しまして何かございましたらお願いしたいと思います。これ事前案内はされているんですか？

(事務局) 今日の協議の後に対応したいと思います。

(座長 松本) これ十分に見通せる場所なんですね？キョロキョロって見て、あああそこにあるって分かるということですね。

(事務局) そうですね。

(座長 松本) 分かりました。でもそれにしても事前案内是非お願いしたいと思います。

- ・報告事項4 停留所名の変更について  
(事務局から説明)

(座長 松本) ただ今の件に関しまして、何かございますでしょうか。また地元の方々がお気づきのバス停名等ありましたらご報告お願いしたいと思います。

- ・報告事項5 EVバス導入について  
(事務局から説明)



(座長 松本) 明るい話題で楽しみなことでございますが、これに関しましてご質問ご意見等ございましたらお伺いしたいと思いますがいかがでしょうか。

(岐阜運輸支局 宮川) 参考に伺いたいんですけど、こちら日常点検とか定期点検とか車検とかっていうのは何か特別な工場に頼んだりされるんでしょうか。

(事務局) BYD のメーカーの方からはプリウスを整備点検できる地元の事業者であれば問題ないと言われております。それほど難しいことではないと考えております。

(座長 松本) でも、バスとしての点検は必要ですよ？プリウスって乗用車ですからね。バスとしての点検はバスとしての点検としてしていただいて、電気部分に関しては、プリウスの点検ということですね。はい。ありがとうございます。その他いかがでしょうか。

(岐阜県 前田) BYD を選択された理由は？

(事務局) EV バスにつきまして、国内で量産型が手に入るのはこの BYD しかございません。あとは既存のエンジンバスを改造してというのはあるんですけども、既製品として手に入るのは BYD のみということで、BYD に決定させていただいております。BYD の資料では自治体の J6 小型バスの導入実績は 12 台ほどであると聞いております。

(座長 松本) その他いかがでしょうか。アメリカがこの BYD に関して何か規制かけるとか何とか言ってませんでしたっけ？政治の話なんであれですけど、そういうのが影響してこないといいなと思いたいますが、BYD ジャパンは関係ないみたいなことを確か表明されていたような気もしますが。そういうので部品の流通等が滞っても嫌だなと思ったんですけど。そういうのが無いということを祈りながら。ちなみに充電設備はどこに作られるんでしょうか。

(事務局) 設備につきましては、新太田タクシー株式会社様の駐車場内ということで、そちらに設置を予定しております。

(座長 松本) そうするとバス専用の充電設備になってしまうわけですね。

(事務局) そうですね。チャデモという汎用的な規格のものらしいですので、他の電気自動車にも対応は可能だと思いますけども、今回につきましてはそのバス専用という形になります。

(座長 松本) はい。分かりました。その他いかがでしょうか。いつ入るんですか？

(事務局) 来年の 1 月末の納車を予定しておりますが、それからあい愛バスのラッピングを施しますので、2 月に入ってから運用になるのかなと思います。

(座長 松本) 許せば、色々なイベントとかやってもらえるといいですね。コロナが落ち着いていることを祈って。はい。ありがとうございました。以上で報告事項を終わります。

## 5 その他

### ・クイックライドの導入について

(事務局) 定期券の販売につきましては、市役所、各連絡所、総合福祉会館の窓口において行っておるところでございます。このためですね、わざわざ窓口まで足を運んで購入していただくことになり、利用者の手間となっております。そこでですね、長良川鉄道さんでも導入をされているという情報を聞いておりますが、クイックライドというスマートフォンから定期券が購入できるシステムの導入を現在検討しているところでございます。これによりまして、窓口にわざわざ来なくても、定期券の購入が可能となりまして、大変利用者の利便性が向上するものと考えております。現在開発事業者と調整を進めておりまして、なんとか9月に導入できないかということで目指しているところでございます。

### ・あい愛バスの利用状況について

(事務局) 前回6月の協議会でも大変好調であることを報告しております。そのさらに以降でも大変好調となっております、7月はこれまでの月あたり初となる1万人を超える利用が実現しました。そして今年度4月から7月まで全ての月において、同月比で過去最高の利用者ということになってございます。要因としましては、今年の春先に高校へ利用促進のPRをさせていただいたことによりまして、朝の通学利用者がさらに増えてきているということ、また、昨年のダイヤ改正におきましては、利用者からの要望が多かった地域線の昼間の運行に1便追加したということで、利便性が高まっている他、現在、高齢者の新型コロナウイルスワクチンの接種の促進によりまして、皆さんの安心感が広がっているのかなと考えておりますけど、全体的に外出の機会が増えておりまして、主に商業施設への利用が高まっている、そういったところが要因として挙げられると考えております。今後も利用促進に努めていきたいと思いますので、どうぞご理解とご協力をいただきたいと思います。以上でございます。

(座長 松本) はい。ありがとうございました。ただ今のご報告、その他でございましたが、クイックライド、それからあい愛バスの事業が好調だということでございますが、何かございますでしょうか。ちなみに他の自治体はほとんどが8掛け7掛けの状態です。こんなところは他にありません。十何自治体をお手伝いさせてもらっていますが、対前年増なんていうのは1つもありません。非常に素晴らしいことだと思っております。これもご担当の方はじめ、皆様方のご協力のおかげだと思っております。是非、この調子で利用が伸びるとともに、何よりもそれでご高齢の方々が出かけられる、出歩けるといのが大事なことだと思っておりますので、こういう環境が続けばいいかなと思っております。その他いかがでしょうか。全体を含めて何かございましたら。

**(岐阜県 前田)** 冒頭の市長さんのご挨拶の中で自動運転の話があったんですけど、スケジュールとか、どことやられるかとか概要が分かるのであれば、教えていただきたいと思うのですが。

**(市長)** まだまだ夢のような話でございまして、先ほど担当から申上げたようにSDGsの未来都市の指定をこの5月に獲ることができまして、現在その協議会の中です、エネルギー部会とか公共交通部会というものを立ち上げて、8月中には5つの部会が動き出すことになっております。それと併せまして、自動運転に対して、研究の組織をですね、近々立ち上げさせていただきたいなあと考えておまして、学識経験者と中部国際医療センターも入っていただいて。現実的にルートを、こういうふうになったらいいねという話し合いをだいぶ進めておまして、病院側もPRというわけではないんですけど、最先端医療として色々な効果が見込めるのではないかとということが言われていますので、何とか今年度ぐらいにそういった協議会が立ち上がらないかなということを考えています。是非また国や県ともですね、是非ともご支援いただきたいと思っております。

**(岐阜県 前田)** 実用性というのはどんな感じですか？岐阜市や関市でも実証実験等をやってますけども、実現可能性とか、大体何年後とかご参考までにお聞かせいただけたらと思っております。

**(市民協働部長)** 先ほど市長が申上げたように、まだまだこれからで、実は関市さんの実験に我々行って来たんですけど、まだ何回も止まるとかスピードの関係とか、まだまだ課題はあるかなあと考えております。そういう状況を見てきた上で専門家の方々の意見を聞きながら、急いでやっても危険性が伴ってはいけませんので、じっくりとここは詰めていきながら、未来を見て進めたいと思っております。

**(岐阜県 前田)** ありがとうございます。県内の市町村もですね、関心をもっているところもありますので、また今後とも色々な知見を共有していただけたらありがたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

**(座長 松本)** はい。県さんもお支援よろしく願いいたします。その他いかがでしょうか。

**(住民代表 朝日)** 中部国際医療センターに行く場合、美濃太田の北口からコミュニティバスで行くという方法がありますね。その手段しかないんですか？例えばさとやま線の場合、すぐそば（中部国際医療センターのそば）で降りたい場合も北口まで下りて行って、乗り換えてまた戻っていく。今の状態だとそんな感じじゃないですか。ちょっと手前で良いので降りれると近いというか。今日私も木沢病院へ行くのに朝一番のバスに乗らせていただいて、12時半の家へ帰ったんですけど、仮に中部国際医療センターへ行く場合、どういう手段があるのかなと思って、中部台からこっちに回って、戻っていくのかなと思ったら、このように言われたものですから。ほたる線の場合はちょっと離れているんですけど、さとやま線でこれば、あそこ通られるのかなと。乗られる方は、

そばで降りれば近いのに、また下まで行ってまた上がってこなければいけない、そういうような意見が出てくるんじゃないかなと思います。

**(市民協働部長)** 今、木沢さんとか福祉会館とかよく利用される場所ですが、今までの路線についてもそういうようなご意見もありました。今回新しくできるともちろんそういう声も出るかなあと予想しているんですけど。その周辺のバス停の利用状況もありますので、そういったことも加味しながら。一番今不安に思っているのは、木沢さんのバス停自体がどれくらい的人数が使われるというのがまず読めないものですから、その辺の利用状況を見ながら色々考えて利便性を高めて改善していきたいと思っております。

**(座長 松本)** 医療センターが開通したあかつきに、利用状況をよく見ながら、必要に応じて見直していただけるということだと思いますので。ありがとうございました。本日もみなさんたくさん貴重なご意見をいただきましたと思っております。事務局はこういった頂いた意見をもとにさらに検討を進めていただくとともに、特に見直しに関してはGTFSの準備もぜひお願いしたいと思っております。

6 閉 会